

今冬の電力需給見通し2024年10月29日  
北陸電力送配電株式会社

本日、経済産業省の電力・ガス基本政策小委員会において、今冬の電力需給見通しが報告され、これを踏まえた電力需給対策が取りまとめられました。

今冬の北陸エリアの電力需給見通しは、以下のとおり安定供給に最低限必要とされる予備率3%を確保しています。

○今冬の北陸エリアの電力需給見通し  
厳寒(過去10年で最も厳気象)の場合

## 【全国における最小予備率時】

(送電端)

	12月	1月	2月	3月
供給力 [万kW]	520	533	542	514
最大電力 [万kW]	450	478	478	417
予備力 [万kW]	70	55	65	96
予備率 [%]	15.5	11.6	13.5	23.0

- (注1) 電力広域的運営推進機関「電力需給検証報告書」(2024年10月24日)より抜粋  
(注2) 供給力は、発動指令電源(需給ひっ迫時に需給バランス調整に活用できる電源等)、火力増出力運転、計画外停止率、連系線の活用(各エリアの予備率を均平化するよう供給力をエリア間で移動)を考慮した値  
(注3) 最大電力は、全国の最小予備率発生時の不等時性を考慮した値  
(注4) 発動指令電源の考慮等により、最小予備率時の予備率が最大需要発生時の予備率よりも大きくなる場合がある。  
(注5) 四捨五入の関係で計算が合わない場合がある

## 【全国における最大需要発生時】

(送電端)

	12月	1月	2月	3月
供給力 [万kW]	556	578	594	539
最大電力 [万kW]	481	519	526	435
予備力 [万kW]	75	59	68	104
予備率 [%]	15.5	11.3	13.0	23.8

- (注1) 電力広域的運営推進機関「電力需給検証報告書」(2024年10月24日)より抜粋  
(注2) 供給力は、発動指令電源(需給ひっ迫時に需給バランス調整に活用できる電源等)、火力増出力運転、計画外停止率、連系線の活用(各エリアの予備率を均平化するよう供給力をエリア間で移動)を考慮した値  
(注3) 最大電力は、全国の最大需要発生時の不等時性を考慮した値  
(注4) 四捨五入の関係で計算が合わない場合がある

当社は、需給対策に万全を期すとともに、送配電設備の点検・保守を確実に実施すること等により、電気の安定供給に努めてまいります。

お客さまにおかれましては、引き続き電気の効率的なご使用にご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、北陸エリアの日々の需給状況につきましては、当社ホームページ内の「でんき予報」でお知らせいたします。

以 上

参考 1 : 北陸エリアでんき予報

<https://www.rikuden.co.jp/nw/denki-yoho/index.html>

参考 2 : 第 82 回 経済産業省 電力・ガス基本政策小委員会（資料 4）

[https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku\\_gas/denryoku\\_gas/pdf/082\\_04\\_00.pdf](https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/denryoku_gas/pdf/082_04_00.pdf)